

NTTが『Derwent Top 100 グローバル・イノベーター 2020』を受賞 ～NTTドコモのモバイル通信分野の特許出願活動が受賞に貢献～

2020年3月10日

2020年2月、NTT及びNTTドコモをはじめとするNTTグループはクラリベイト・アナリティクス【本社：米国フィラデルフィア】が選考する『Derwent Top 100グローバル・イノベーター 2020』を受賞しました。旧『トムソンロイター Top100グローバル・イノベーター』から引き続き9年連続の受賞となります。

この賞は、クラリベイト・アナリティクスが独自に特許の「数量」「成功率（特許庁に出願したものが特許と認められる割合）」「グローバル性」「影響力」の4つの指標を評価したうえで、「革新的であること、知的財産保護の遵守に努めていること、また、世界に影響を及ぼすような発明をもたらした企業」として世界中から選んだ100社に与えられるもので、9年連続での受賞となりました。

本賞の受賞は、NTTグループが取り組む研究開発の先進性と、それによって生み出される発明・成果の価値がグローバルに認められたものです。

NTTドコモは、NTTグループの一員として5G・LTEなどのモバイル通信分野の基本技術をワールドワイドに多数特許出願しており、今回の受賞は当社のR&D活動の取り組みも重要な要素として評価されたものと考えております。

NTTドコモの5G出願は現在2100特許ファミリーを超えており、外部の調査結果によると、国際的にも上位のポジションを占めているとされています。

NTTドコモは今後も、自らが描くモバイル通信の未来を切り開くため、R&D技術力を培い、研究開発に取り組んで参ります。

■NTT公式ホームページの掲載記事へのリンク■

<<https://www.ntt.co.jp/topics/derwent2020/index.html>>

